

## (2) 出資承継勘定

## 連結貸借対照表

(平成30年3月31日)

資産の部			
I 流動資産			
現金及び預金		437,725,618	
有価証券		3,600,000,000	
売掛金		13,048,723	
たな卸資産		41,564,623	
前払費用		16,490	
未収収益		836,547	
未収入金		52,140,108	
前払金		54,483	
貸倒引当金(△)		△ 429,370	
流動資産合計		4,144,957,222	
II 固定資産			
1 有形固定資産			
建物	1,255,678,612		
減価償却累計額	△ 830,923,631		
減損損失累計額	△ 75,532,169	349,222,812	
構築物	41,104,497		
減価償却累計額	△ 38,689,954	2,414,543	
機械装置	56,722,000		
減価償却累計額	△ 56,721,998	2	
車両運搬具	3,362,195		
減価償却累計額	△ 2,775,308	586,887	
工具器具備品	144,041,152		
減価償却累計額	△ 116,202,337		
減損損失累計額	△ 1,395,023	26,443,792	
土地		185,039,443	
有形固定資産合計		563,707,479	
2 無形固定資産			
ソフトウェア		1,205,383	
その他		1,485,600	
無形固定資産合計		2,690,983	
3 投資その他の資産			
投資有価証券		1,906,401,012	
関係会社株式		66,372,151	
出資金		1,271,600	
敷金保証金		38,840,600	
長期前払費用		1,492,328	
投資その他の資産合計		2,014,377,691	
固定資産合計		2,580,776,153	
資産合計		6,725,733,375	
負債の部			
I 流動負債			
買掛金		42,589,011	
未払金		37,596,018	
未払法人税等		2,382,200	
未払消費税等		9,569,700	
前受金		7,907,757	
預り金		1,001,477	
仮受金		316,788	
引当金			
賞与引当金	7,015,406	7,015,406	
流動負債合計		108,378,357	
II 固定負債			
受入保証金		10,699,480	
引当金			
退職給付引当金	21,243,468	21,243,468	
固定負債合計		31,942,948	
負債合計		140,321,305	
純資産の部			
I 資本金			
政府出資金		6,505,763,944	
日本政策投資銀行出資金		827,318,856	
資本金合計		7,333,082,800	
II 連結剰余金			
		△ 1,160,699,171	
III 少数株主持分			
		413,028,441	
純資産合計		6,585,412,070	
負債純資産合計		6,725,733,375	

## 連結損益計算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

### 経常費用

#### 経営基盤強化業務費

商品等売上原価	660,662,780	
役員給	37,789	
給与賞与諸手当	2,867,209	
法定福利費	361,286	
賞与引当金繰入額	300,039	
退職給付費用	138,000	
その他経営基盤強化業務費	2,416,347	666,783,450

#### 一般管理費

貸倒引当金繰入	42,646	
役員給	5,158,584	
給与賞与諸手当	94,941,731	
法定福利費	15,207,492	
賞与引当金繰入額	6,714,412	
退職給付費用	3,646,230	
減価償却費	47,530,310	
業務委託費・報酬費	12,294,839	
通信運搬費	12,772,873	
賃借料	39,223,737	
消耗品・備品費	23,427,101	
雑費	44,940,480	
その他一般管理費	40,804,199	346,704,634

#### 雑損

110

#### 経常費用合計

1,013,488,194

### 経常収益

補助金等収益 43,288,959

#### 不動産関係事業収入

不動産賃貸事業収入 44,773,353

資産運用収入 7,020,000

その他収入 913,858,427

#### 財務収益

受取利息 89,527

有価証券利息 22,411,000

雑益 1,605,083

持分法投資利益 1,983,781

経常収益合計 1,035,030,130

経常利益 21,541,936

### 臨時損失

関係会社株式売却損 129,430

厚生年金基金代行返上損 388,226

臨時損失合計 517,656

### 臨時利益

退職給付引当金戻入益 15,483

臨時利益合計 15,483

税金等調整前当期純利益 21,039,763

法人税、住民税及び事業税 2,087,609

少数株主損益調整前当期純利益 18,952,154

少数株主損失 2,198,055

当期純利益 21,150,209

当期総利益 21,150,209

**連結キャッシュ・フロー計算書**  
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

商品又はサービスの購入による支出	△ 876,180,074
人件費支出	△ 118,419,321
出資事業収入	14,548,000
不動産賃貸料収入	39,215,583
国庫補助金等収入	47,435,050
消費税等還付額	4,828,573
その他の業務収入	916,694,051
小計	28,121,862
利息及び配当金の受取額	22,502,581
法人税等の還付額	4,347,891
業務活動によるキャッシュ・フロー	54,972,334

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 21,330,404
無形固定資産の取得による支出	△ 731,728
定期預金の預入による支出	△ 1,512,000,000
定期預金の払戻による収入	3,012,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,477,937,868

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

不要財産に係る国庫納付等による支出	△ 1,530,588,979
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,530,588,979

IV 資金増加額	2,321,223
V 資金期首残高	423,404,395
VI 資金期末残高	425,725,618

**連結剰余金計算書**  
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

I 連結剰余金期首残高	△ 1,181,849,380
II 連結剰余金増加高	-
III 連結剰余金減少高	-
IV 当期総利益	21,150,209
V 連結剰余金期末残高	<u>△ 1,160,699,171</u>

# I 重要な会計方針

「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」（平成 27 年 1 月 27 日改訂）並びに「独立行政法人会計基準及び独立行政法人会計基準注解に関する Q & A」（平成 28 年 2 月改訂）を適用して、連結財務諸表等を作成しております。

ただし、独立行政法人会計基準第 43（注解 39）の規定については、独立行政法人通則法の一部を改正する法律（平成 26 年法律第 66 号）附則第 8 条により経過措置を適用していることから、経過措置終了まで、現行セグメント区分に基づくセグメント情報の開示を行っております。

## 1. 連結の範囲等

### （1）連結の範囲に関する事項

特定関連会社の数 2 社

会社名

株式会社今治繊維リソースセンター

株式会社繊維リソースいしかわ

### （2）持分法の適用に関する事項

① 持分法適用関連会社の数 1 社

会社名

株式会社マイントピア別子

### ② 持分法の範囲の変更

前連結会計年度において持分法適用の関連会社でありました株式会社あいおいアクアポリスについては、当連結会計年度において当機構が保有する全株式を譲渡したため、持分法の適用範囲から除外しております。

## 2. 連結決算日

特定関連会社の事業年度末日はいずれも 3 月 31 日であります。

## 3. 減価償却の会計処理方法

### （1）有形固定資産

主に定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	4 年～47 年
構築物	10 年～20 年
機械装置	7 年
車両運搬具	3 年～6 年
工具器具備品	2 年～20 年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒に係る損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

役員及び職員等に対する賞与の支払に充てるため、将来の支払見込額のうち当連結会計年度に発生した額を計上しております。

5. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準並びに退職給付費用の処理方法

役員及び職員等への退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づいて計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については期間定額基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用は、発生連結会計年度に全額費用処理しております。

なお、特定関連会社は、退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

6. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 満期保有目的債券

償却原価法（定額法）によっております。

(2) その他有価証券

時価のない株式については、移動平均法に基づく原価法によっております。

7. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 商品

個別法による低価法によっております。

(2) 原材料

個別法による低価法によっております。

(3) 貯蔵品

先入先出法による低価法によっております。

## 8. 消費税等の会計処理

当機構の消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

なお、連結される特定関連会社の消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

## 9. 特定関連会社の資産及び負債の評価に関する事項

連結の範囲に含めた特定関連会社の資産及び負債の評価に関しては、全面時価評価法を採用しております。

## II 注記事項

### [連結貸借対照表関係]

#### 担保提供資産

担保提供している資産は以下のとおりであります。

土地	185,039,443 円
建物	270,933,316 円
構築物	2,546,935 円
合 計	<u>458,519,694 円</u>

### [連結損益計算書関係]

#### 1. その他経営基盤強化業務費の内訳は、次のとおりであります。

旅費交通費	683,534 円
業務委託費・報酬費	1,007,094 円
通信運搬費	13,850 円
賃借料	576,516 円
水道光熱費	12,271 円
消耗品・備品費	15,082 円
諸謝金	108,000 円
合 計	<u>2,416,347 円</u>

#### 2. その他一般管理費の内訳は、次のとおりであります。

嘱託・臨時職員給与	81,526 円
福利厚生費	3,563,326 円
旅費交通費	3,594,157 円
保険料	919,979 円
水道光熱費	15,652,437 円
保守修繕費	7,975,308 円
租税公課	8,372,866 円
研修活動費	9,811 円



諸謝金	12,953 円
印刷製本費	621,836 円
合 計	<u>40,804,199 円</u>

[連結キャッシュ・フロー計算書関係]

資金の期末残高の連結貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	437,725,618 円
定期預金	△12,000,000 円
資金期末残高	<u>425,725,618 円</u>

[退職給付関係]

1. 採用している退職給付制度の概要

当機構は、役員及び職員等への退職給付に充てるため、積立型、非積立型の確定給付制度及び確定拠出制度を採用しております。

退職一時金制度（非積立型の確定給付制度）では、退職給付として、内部規程に基づき支給しております。

確定給付企業年金（積立型の確定給付制度）及び確定拠出年金では、経済産業関係法人企業年金基金に加入しております。

同企業年金基金に移行する前の通産関係独立行政法人厚生年金基金の代行部分について、平成 30 年 2 月 16 日に国に返還額（最低責任準備金）の納付を行っております。

これに伴い、臨時損失に厚生年金基金代行返上損として 388,226 円を計上しております。

また、特定関連会社は、確定拠出型の制度として、中小企業退職金共済制度を採用しております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付債務	34,528,154 円
勤務費用	296,744 円
利息費用	6,771 円
数理計算上の差異の当期発生額	7,914 円
退職給付の支払額	△936,160 円
過去勤務費用の当期発生額	△181,741 円
制度加入者からの拠出額	15,170 円
国への返還相当額（最低責任準備金）	△8,970,202 円
その他	2,846,830 円
期末における退職給付債務	<u>27,613,480 円</u>

(注) 特定関連会社の職員に対する退職給付債務は簡便法により算定しております。

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

期首における年金資産	15,573,172 円
期待運用収益	75,762 円

数理計算上の差異の当期発生額	80,300 円
事業主からの拠出額	101,148 円
退職給付の支払額	△117,112 円
制度加入者からの拠出額	15,170 円
国への返還額	△9,358,428 円
期末における年金資産	6,370,012 円

(3) 退職給付債務及び年金資産と連結貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	8,821,660 円
年金資産	△6,370,012 円
積立型制度の未積立退職給付債務	2,451,648 円
非積立型制度の未積立退職給付債務	18,791,820 円
小 計	21,243,468 円
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	21,243,468 円
退職給付引当金	21,243,468 円
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	21,243,468 円

(4) 退職給付に関連する損益

勤務費用（注1）	296,744 円
利息費用	6,771 円
期待運用収益	△75,762 円
数理計算上の差異の当期の費用処理額	△72,386 円
過去勤務費用の当期の費用処理額	△181,741 円
その他	3,180,230 円
合 計	3,153,856 円
厚生年金基金代行返上損（注2）	388,226 円

（注1）勤務費用から、企業年金に対する役職員拠出額を控除しております。

（注2）臨時損失に計上しております。

(5) 年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

債 券	38%
株 式	35%
保険資産	19%
その他	8%
合 計	100%

(6) 長期期待運用収益率の設定方法に関する記載

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(7) 数理計算上の計算基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表しております。）

割引率

退職一時金制度	0.00%
確定給付企業年金制度	0.21%
長期期待運用収益率	3.00%

3. 確定拠出制度

確定拠出制度への要拠出額は、614,891 円でありました。

[金融商品関係]

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当機構は、資金運用については独立行政法人通則法（平成 11 年法律第 103 号）等に基づき運用の安全性・確実性を確保し、また決済資金等の資金需要に備えられるよう流動性を確保するとともに、収益稼得のための効率性・収益性を確保することとしております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

保有する金融資産は、主として満期保有目的で所有している債券であり、発行体の信用リスク及び市場価格の変動リスクに晒されております。これらについては、独立行政法人中小企業基盤整備機構余裕金運用要領に基づき、信用ある格付機関として指定する 5 機関のいずれかにより A 格以上の格付を得ている銘柄の債券の取得をしており、取得後に、付与されている格付のうち A 格未満が 2 分の 1 以上となった債券については、発行体の信用（債務不履行）リスクに十分留意したうえで、必要に応じて適切な手段（売却を含む。）を講ずることとしております。

なお、付与されている格付がいずれも B B B 格未満若しくは B a a 格未満となった債券又は取得原価と時価を比べて時価が著しく下落した債券については、原則として売却することとしております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません（(注 2) 参照）。

(単位：円)

	連結貸借対照表 計上額	時 価	差 額
(1) 現金及び預金	437,725,618	437,725,618	—
(2) 有価証券及び投資有価証券 満期保有目的の債券	4,800,000,000	4,848,980,000	48,980,000

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

## (1) 現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

## (2) 有価証券及び投資有価証券

## 満期保有目的の債券

満期保有目的の債券の時価については、日本証券業協会が公表している売買参考統計値又は取引金融機関から提示された価格によっております。

(注2) その他有価証券（非上場株式、連結貸借対照表計上額 706,401,012 円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。

## [不要財産に係る国庫納付等関係]

①	資産種類	現金及び預金	
②	資産名称	現金及び預金	
③	帳簿価額	(1) 取得価額	—円
		(2) 減価償却	—円
		(3) 帳簿価額	1,530,588,979 円
④	不要財産となった理由	出資承継勘定を運営する上で必要な資産規模を検討した結果、必要額を超えて保有していると認められる出資金に係る資産について、将来にわたり業務を確実に実行する上で必要がなくなったため。	
⑤	国庫納付等の方法	現金及び預金による国庫納付	
⑥	譲渡収入の額	該当ありません。	
⑦	控除費用	該当ありません。	
⑧	国庫納付等の額 納付等年月日	(1) 国庫納付額	1,357,907,835 円
		納付年月日	平成 29 年 11 月 30 日
		(2) 地方公共団体 への払戻額	—円
		納付年月日	—
		(3) その他民間等 への払戻額	172,681,144 円
⑨	減資額	1,530,588,979 円	
⑩	備 考	⑧(1) 政府出資金 ⑧(3) 日本政策投資銀行出資金	

### Ⅲ 重要な債務負担行為

該当ありません。

### Ⅳ 重要な後発事象

該当ありません。

### Ⅴ 固有の表示科目の内容

該当ありません。

### Ⅵ その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報

該当ありません。

## 連結附属明細書

### 1. 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第87 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期末残高	摘要
					当期償却額	当期減損額				
有形固定資産 (償却費損益 内)	建物	1,239,767,413	15,911,199	-	1,255,678,612	830,923,631	20,254,082	75,532,169	-	349,222,812
	構築物	41,104,497	-	-	41,104,497	38,689,954	342,333	-	-	2,414,543
	機械装置	56,722,000	-	-	56,722,000	56,721,998	-	-	-	2
	車両運搬具	3,362,195	-	-	3,362,195	2,775,308	293,002	-	-	586,887
	工具器具備品	137,632,216	6,408,936	-	144,041,152	116,202,337	25,050,948	1,395,023	-	26,443,792
	計	1,478,588,321	22,320,135	-	1,500,908,456	1,045,313,228	45,940,365	76,927,192	-	378,668,036
非償却資産	土地	185,039,443	-	-	185,039,443	-	-	-	-	185,039,443
	建設仮勘定	989,731	10,124,266	11,113,997	-	-	-	-	-	-
	計	186,029,174	10,124,266	11,113,997	185,039,443	-	-	-	-	185,039,443
有形固定資産 合計	建物	1,239,767,413	15,911,199	-	1,255,678,612	830,923,631	20,254,082	75,532,169	-	349,222,812
	構築物	41,104,497	-	-	41,104,497	38,689,954	342,333	-	-	2,414,543
	機械装置	56,722,000	-	-	56,722,000	56,721,998	-	-	-	2
	車両運搬具	3,362,195	-	-	3,362,195	2,775,308	293,002	-	-	586,887
	工具器具備品	137,632,216	6,408,936	-	144,041,152	116,202,337	25,050,948	1,395,023	-	26,443,792
	土地	185,039,443	-	-	185,039,443	-	-	-	-	185,039,443
	建設仮勘定	989,731	10,124,266	11,113,997	-	-	-	-	-	-
	計	1,664,617,495	32,444,401	11,113,997	1,685,947,899	1,045,313,228	45,940,365	76,927,192	-	563,707,479
無形固定資産 (償却費損益 内)	ソフトウェア	8,702,000	731,728	-	9,433,728	8,228,345	1,589,945	-	-	1,205,383
	その他	372,354	-	-	372,354	372,354	-	-	-	-
	商標権	372,354	-	-	372,354	372,354	-	-	-	-
	計	9,074,354	731,728	-	9,806,082	8,600,699	1,589,945	-	-	1,205,383
非償却資産	その他	1,485,600	-	-	1,485,600	-	-	-	-	1,485,600
	電話加入権	1,485,600	-	-	1,485,600	-	-	-	-	1,485,600
	計	1,485,600	-	-	1,485,600	-	-	-	-	1,485,600
無形固定資産 合計	ソフトウェア	8,702,000	731,728	-	9,433,728	8,228,345	1,589,945	-	-	1,205,383
	その他	1,857,954	-	-	1,857,954	372,354	-	-	-	1,485,600
	電話加入権	1,485,600	-	-	1,485,600	-	-	-	-	1,485,600
	商標権	372,354	-	-	372,354	372,354	-	-	-	-
	計	10,559,954	731,728	-	11,291,682	8,600,699	1,589,945	-	-	2,690,983
投資その他の 資産	投資有価証券	5,506,401,012	-	3,600,000,000	1,906,401,012					1,906,401,012 (注1)
	関係会社株式	72,045,800	983,781	6,657,430	66,372,151					66,372,151 (注2)
	出資金	1,271,600	-	-	1,271,600					1,271,600
	敷金保証金	38,840,600	-	-	38,840,600					38,840,600
	長期前払費用	295,145	1,483,408	286,225	1,492,328					1,492,328
	計	5,618,854,157	2,467,189	3,606,943,655	2,014,377,691					2,014,377,691

(注1) 当期減少額は、一年基準により流動資産「有価証券」への振替(3,600,000,000円)によるものであります。

(注2) 当期増加額は、主に持分法投資利益の計上によるものであり、当期減少額は、持分法適用関連会社株式の売却によるものであります。

## 2. たな卸資産の明細

### (1) たな卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他		
商品等	55,235,299	427,866,071	-	441,537,075	-	41,564,295	
貯蔵品	202	328	-	202	-	328	
計	55,235,501	427,866,399	-	441,537,277	-	41,564,623	

(2) 販売用不動産の明細

該当ありません。

(3) 特定事業者復興支援施設の明細

該当ありません。

3. 有価証券の明細

(1) 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

区分	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	連結貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	第37回 株式会社日本政策投資銀行社債	1,500,000,000	1,500,000,000	1,500,000,000	-	
	第80回 都市再生債券	1,500,000,000	1,500,000,000	1,500,000,000	-	
	第10回 阪神高速道路株式会社社債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	-	
	第26回 株式会社ホンダファイナンス社債	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
	第5回 株式会社LIXILグループ社債	200,000,000	200,000,000	200,000,000	-	
	計	3,600,000,000	3,600,000,000	3,600,000,000	-	

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

区分	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	連結貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	第20回 国際協力機構債券	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	-	
	第2回 トヨタ紡織株式会社社債	200,000,000	200,000,000	200,000,000	-	
	計	1,200,000,000	1,200,000,000	1,200,000,000	-	

区分	銘柄	取得価額	純資産に持分割合を乗じた価額	連結貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
関係会社株式	<特定出資法人出資>	50,000,000	66,372,151	66,372,151	16,372,151	
	(株)マイントピア別子	50,000,000	66,372,151	66,372,151	16,372,151	
	計	50,000,000	66,372,151	66,372,151	16,372,151	

区分	種類及び銘柄	取得価額	時価	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	その他有価証券評価差額	摘要
その他有価証券	<特定出資法人出資>	43,779,815	-	43,779,815	-	-	
	(株)井波木彫りの里	43,779,815	-	43,779,815	-	-	
	<繊維産業高度化促進施設整備出資>	650,000,000	-	650,000,000	-	-	
	国際ファッションセンター(株)	650,000,000	-	650,000,000	-	-	
	<ベンチャー企業出資>	12,621,197	-	12,621,197	-	-	
	(株)協真エンジニアリング	12,621,197	-	12,621,197	-	-	
	計	706,401,012	-	706,401,012	-	-	

連結貸借対照表計上額合計				1,972,773,163			
--------------	--	--	--	---------------	--	--	--

(注1) 関係会社株式の「当期費用に含まれた評価差額」欄に記載された金額は、前期に計上された持分法投資利益15,388,370円との相殺はされていません。

(注2) 関係会社株式及びその他有価証券に記載している区分の内容は、以下のとおりであります。

区分	根拠法令等
特定出資法人出資	旧産業構造転換円滑化臨時措置法(昭和62年法律第24号)第16条第2号に基づく出資
繊維産業高度化促進施設整備出資	旧繊維産業構造改善臨時措置法(昭和42年法律第82号)第58条の2第1号に基づく出資
ベンチャー企業出資	旧特定新規事業実施円滑化臨時措置法(平成元年法律第59号)第6条第2号に基づく出資

#### 4. 貸付金等の明細

該当ありません。

#### 5. 長期借入金の明細

該当ありません。

#### 6. 中小企業基盤整備債券の明細

該当ありません。

#### 7. 引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	1,175,423	7,015,406	1,175,423	-	7,015,406	
計	1,175,423	7,015,406	1,175,423	-	7,015,406	

#### 8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

(単位:円)

区分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
売掛金	15,121,983	△ 2,073,260	13,048,723	128,758	△ 6,758	122,000	
一般債権	15,121,983	△ 2,073,260	13,048,723	128,758	△ 6,758	122,000	
未収入金	30,056,919	1,781,744	31,838,663	257,966	49,404	307,370	
一般債権	30,056,919	1,781,744	31,838,663	257,966	49,404	307,370	
計	45,178,902	△ 291,516	44,887,386	386,724	42,646	429,370	

(注) 貸倒見積高の算定方法は、「I 重要な会計方針」の「4. 引当金の計上基準(1)貸倒引当金」に記載しております。

#### 9. 退職給付引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付債務合計額	34,528,154	3,486,944	10,401,618	27,613,480	
退職一時金に係る債務	16,718,061	3,015,007	941,248	18,791,820	
厚生年金基金等に係る債務	17,810,093	471,937	9,460,370	8,821,660	
未認識過去勤務費用及び未認識数理計算上の差異	-	-	-	-	
年金資産	15,573,172	156,062	9,359,222	6,370,012	
退職給付引当金	18,954,982	3,330,882	1,042,396	21,243,468	

#### 10. 資産除去債務の明細

該当ありません。

#### 11. 法令に基づく引当金等の明細

該当ありません。

#### 12. 保証債務の明細

該当ありません。



### 13. 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
政府出資金	7,863,671,779	-	1,357,907,835	6,505,763,944	(注1)
日本政策投資銀行出資金	1,000,000,000	-	172,681,144	827,318,856	(注2)
計	8,863,671,779	-	1,530,588,979	7,333,082,800	
資本剰余金	-	-	-	-	

(注1) 当期減少額は、「独立行政法人通則法第46条の2第1項」による不要財産の国庫納付によるものであります。

(注2) 当期減少額は、「独立行政法人通則法第46条の3第1項」による不要財産の民間等出資の払戻しによるものであります。

### 14. 積立金の明細

該当ありません。

### 15. 目的積立金の取崩しの明細

該当ありません。

### 16. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

該当ありません。

### 17. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

#### 17-1 施設費の明細

該当ありません。

#### 17-2 補助金等の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳						摘要
		建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	預り補助金等	長期預り補助金等	収益計上	
その他補助金	43,288,959	-	-	-	-	-	43,288,959	
計	43,288,959	-	-	-	-	-	43,288,959	

#### 17-3 預り補助金等の明細

該当ありません。

#### 17-4 長期預り補助金等の明細

該当ありません。

### 18. 役員及び職員の給与の明細

法人単位の連結附属明細書に記載しております。

### 19. セグメント情報

該当ありません。

## 20. その他の資産、負債、費用及び収益の明細

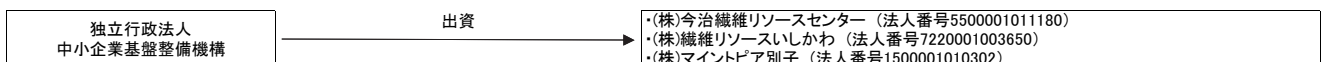
該当ありません。

## 21. 特定関連会社、関連会社及び関連公益法人等の概要

### (1) 名称、業務の概要、独立行政法人との関係及び役員の氏名

名 称	業務の概要	当機構との関係	役員の氏名(独立行政法人での最終職名)
(株)今治繊維リソースセンター 法人番号5500001011180	繊維事業者への情報提供等	特定関連会社	代表取締役 井上 裕基 常務取締役 木村 忠司 取締役 高塚 眞志 取締役 越智 博 取締役 近藤 聖司 取締役 正岡 裕志 取締役 吉井 智己 取締役 川又 馨 取締役 村上 政嘉 取締役 今井 秀樹 監査役 俊野 忠彦 監査役 安井 孝 監査役 森岡 研二
(株)繊維リソースいしかわ 法人番号7220001003650	繊維事業者への情報提供等	特定関連会社	取締役会長 谷本 正憲 代表取締役社長 遠藤 幸四郎 専務取締役 吉田 繁 取締役 普赤 清幸 取締役 塚田 勝之 取締役 大宮 睦夫 取締役 藤原 篤 取締役 中村 修一 取締役 池田 哲夫 取締役 梶 富次郎 取締役 西 紀幸 取締役 田村 清克 取締役 大沼 利洋 取締役 大野 健一 取締役 亀田 康彦 取締役 中川 清秀 取締役 山本 一人 監査役 吉田 忠司 監査役 前田 純一 監査役 前田 陽介
(株)マイントピア別子 法人番号1500001010302	別子銅山跡地を活用したテーマパークの管理運営	関連会社	代表取締役社長 石川 勝行 代表取締役専務 船越 豪晴 取締役 金山 貴博 取締役 渡部 泰輔 取締役 藤本 聡 取締役 秋 秀利 取締役 清水 一郎 取締役 河野 治広 取締役 平尾 秀一郎 取締役 曾我部 謙一 取締役 畑田 達志 監査役 瀧山 正史 監査役 横川 明英 監査役 藤田 豊治 監査役 伊藤 謙司

### (2) 特定関連会社、関連会社及び関連公益法人等と独立行政法人の取引の関連図



## 22. 特定関連会社、関連会社及び関連公益法人等の財務状況

### (1) 特定関連会社及び関連会社の財務状況

(単位:円)

名 称	法人番号	資 産	負 債	資本金及び 剰余金	営業収入	経常損益	当期損益	当期末処分利益 又は当期末処理 損失の額
特定関連会社								
(株)今治繊維リソースセンター	法人番号 5500001011180	936,348,441	106,041,616	830,306,825	931,947,901	△ 6,920,782	△ 7,735,691	376,954,132
(株)繊維リソースいしかわ	法人番号 7220001003650	172,517,242	15,015,807	157,501,435	69,972,838	4,753,391	3,482,591	△ 97,498,565
関連会社								
(株)マイントピア別子	法人番号 1500001010302	386,191,923	67,605,600	318,586,323	392,500,532	10,799,515	9,522,148	78,106,323

(注)「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用している会社では、「当期末処分利益又は当期末処理損失の額」の欄に貸借対照表の純資産の部における繰越利益剰余金の額を記載しております。

### (2) 関連公益法人等の財務状況

該当ありません。

## 23. 保有する特定関連会社及び関連会社の株式の明細

(単位:円)

銘 柄	法人番号	所有株式数	期首残高		当期増加額	当期減少額	期末残高	
			取得価額	貸借対照表 計上額			取得価額	貸借対照表 計上額
特定関連会社								
(株)今治繊維リソースセンター	法人番号 5500001011180	8,600	196,899,188	196,899,188	-	-	196,899,188	196,899,188
(株)繊維リソースいしかわ	法人番号 7220001003650	3,400	163,971,701	102,679,229	2,321,728	-	163,971,701	105,000,957
関連会社								
(株)マイントピア別子	法人番号 1500001010302	1,000	50,000,000	50,000,000	-	-	50,000,000	50,000,000
合 計			410,870,889	349,578,417	2,321,728	-	410,870,889	351,900,145

## 24. 関連公益法人等の基本財産に対する出えん、抛出、寄附等の明細並びに関連公益法人の運営費、事業費等に充てるため当該事業年度において負担した会費、負担金等の明細

該当ありません。

## 25. 特定関連会社、関連会社及び関連公益法人等との取引の状況

### 25-1 特定関連会社、関連会社及び関連公益法人等に対する債権債務の明細

該当ありません。

### 25-2 独立行政法人が行っている関連会社及び関連公益法人等に対する債務保証の明細

該当ありません。

### 25-3 特定関連会社及び関連会社の総売上高並びに関連公益法人等の事業収入の金額とこれらのうち独立行政法人の発注等に係る金額及びその割合

該当ありません。